令和８年熊本地震
第４３回宇土市災害対策本部会議資料

第1回　7月28日（火）17：25	第26回　8月19日（水）15：00
第2回　7月28日（火）20：00	第27回　8月21日（金）15：00
第3回　7月28日（火）22：00	第28回　8月24日（月）15：00
第4回　7月29日（水）10：00	第29回　8月26日（水）15：00
第5回　7月29日（水）18：00	第30回　8月28日（金）15：00
第6回　7月30日（木）17：00	第31回　8月31日（月）15：00
第7回　7月31日（金）17：00	第32回　9月　2日（水）　書面報告
第8回　8月　1日（土）15：00	第33回　9月　4日（金）16：00
第9回　8月　2日（日）15：00	第34回　9月　8日（火）　書面報告
第10回　8月　3日（月）15：00	第35回　9月11日（金）14：30
第11回　8月　4日（火）14：00	第36回　9月15日（火）　書面報告
第12回　8月　5日（水）15：00	第37回　9月18日（金）16：00
第13回　8月　6日（木）15：00	第38回　9月25日（金）10：00
第14回　8月　7日（金）15：00	第39回　9月29日（火）　書面報告
第15回　8月　8日（土）17：00	第40回　10月1日（木）15：00
第16回　8月　9日（日）15：00	第41回　10月8日（木）15：00
第17回　8月10日（月）15：00	第42回10月15日（木）15：00
第18回　8月11日（火）16：00	第43回10月22日（木）15：00
第19回　8月12日（水）17：00	
第20回　8月13日（木）（書面報告）	
第21回　8月14日（金）　書面報告	
第22回　8月15日（土）　書面報告	
第23回　8月16日（日）　書面報告	
第24回　8月17日（月）15：00	
第25回　8月18日（火）17：00	

総　務　部

1　被災状況(人的・物的、インフラ等)

(1)避難所について　※表の右側の数字は前日同時刻比

令和8年熊本地震に伴う避難者数一覧

避難所名	応援自治体 応援団体 （敬称略・順不同） ※支援対応済の自治体も含む	発災時 7月28日（火） 21:00	ピーク時 7月29日（水） 22:00	10月15日（木） 15:00	10月15日（木） 21:00	10月22日（木） 6:00	10月22日（木） 10:00
		世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯
		人数	人数	人数	人数	人数	人数
合　計	（敬称略・順不同） ※支援対応済の自治体も含む	555	627	39 0	39 0	37 -2	37 -2
		590	765	68 0	68 0	65 -3	65 -3
福祉センター （健康福祉部）	市川市 伊勢原市 福岡県	—	—				
		300	389				
市役所別館 （健康福祉部）	市川市 伊勢原市 福岡県	—	—				
		150	102				
椿原公民館 （企画部）	徳島県 香川県 奈良市	10	12				
		16	12				
網田コミセン （教育委員会）	奈良市	40	32				
		65	61				
網津防災センター （市民環境部）	徳島県 奈良市	—	19				
		50	37				
走潟小学校 （建設部他）	広川町 八女市	3	6				
		7	21				
緑川小学校 （経済部）	徳島県	2	4				
		2	7				
網田小体育館 （総務部）	ー		2				
			4				
宇土市民会館 （総務部）	徳島県 香川県 日置市		61				
			132				
花園コミセン （総務部他）	香川県 防災士の会						
武道館⇒ 市民体育館(8/11～) （総務部他）	徳島県・香川県 災害支援ナース 民間団体			39 0	39 0	37 -2	37 -2
				68 0	68 0	65 -3	65 -3

※避難者増減理由：仮設住宅へ入居

◆避難者情報（10/22 10:00 時点）

①世帯数内訳

右側は前回比

世帯	世帯数		男		女		世帯ごとの情報等（戸別聞き取り、他課申請によるもの）													
							り災判定待ち		建設型仮設		みなし仮設		市営住宅		修理後帰宅		片付後帰宅		アパート、親族,知人宅等		要支援	
1人世帯	20	△ 1	6	△ 1	14		1	△ 2	7	1	1		3		2		4		0		2	
2人世帯	11	△ 1	11	△ 1	11	△ 1	2	△ 1	4		0		1		3		0		0		1	
3人世帯	3		4		5		1		0		0		0		1		1		0		0	
4人世帯	2		4		4		0		2	1	0		0	△ 1	0		0		0		0	
5人世帯	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
6人世帯	1		2		4		0		1		0		0		0		0		0		0	
合計	37	△ 2	27	△ 2	38	△ 1	4	△ 3	14	2	1		4	△ 1	6		5		0		3	

②年齢層内訳

年齢	人数		男		女	
0～10	4		1		3	
11～20	5		2		3	
21～30	0		0		0	
31～40	3		2		1	
41～50	9		5		4	
51～60	9	△ 1	5	△ 1	4	
61～70	11		4		7	
71～80	14	△ 2	6	△ 1	8	△ 1
81～90	9		1		8	
91～	1		1		0	
計	65	△ 3	27	△ 2	38	△ 1

（2）避難所の運営について

9／8（火）から民間団体へ避難所の管理及び運営（夜間含む）を委託開始

⇒石川県で福祉避難所を運営されていた団体

看護師を常に常勤させ、見守り支援の提供が可能（日勤3名・夜勤2名体制）

（3）避難所の環境整備について

・段ボールベッド等の設置　8／7（金）中に網田コミセン以外の避難所に必要な方へ設置

※最大178個（パーテション30張り）設置（8/7 時点）

⇒各避難所に設置していたものは、8/13 までに撤去（福セ・別館）

（4）避難所の集約について

◆集約計画

・8／11（火）午後3時までに市民体育館及び武道館へ集約

⇒しかし、武道館については構造被災調査で建物内部に危険性があることが判明（8/9）

⇒よって、市民体育館のみを開設することに決定（構造被災調査上、ステージを除き問題なし）

・8／11（火）午後3時に市民体育館以外の避難所は閉鎖

◆集約スケジュール（実績込み）

・8／7（金）　避難している要配慮者を武道館へ移動

・8／8（土）～9（日）　対面による避難所閉鎖と市民体育館を紹介及び利用の調査

・8／9（日）　市民体育館に防災テント及び段ボールベッド等設置

⇒防災テント：80張り、段ボールベット：70個、

畳：約50枚（武道館⇒市民体育館）※8/10 現在

・8／9(日)　　武道館の避難者(7世帯10名)を午後4時市民体育館へ移動
・8／11(火)　　市民体育館を午前9時から開設
各避難所の避難者は市民体育館へ移動
⇒45世帯77名(武道館移動者含む)※8/11　21:00 時点
各避難所の閉鎖と清掃作業　※～8/14 で片付け終了

(5)被害報告(熊本県防災情報共有システム※**10月22日13:00現在**)

システム入力は災害対策本部資料の作成と併せるため毎日13:00時点

人的被害	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22
死者	0	0	0	0	0	0	0	0
不明者	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者	3	3	3	3	3	3	3	3
軽傷者	8	8	8	8	8	8	8	8
分類未確定	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	11	11	11	11	11	11	11
災害関連死疑義	**6**	**6**	**6**	**6**	**6**	**6**	**6**	**6**

消防署、高齢者支援課、福祉課、教育部等からの報告をもとに算出
※8/21時点で報告があった機関
※災害報告取扱要領より分類する。
重傷者は1ヶ月以上の治療の見込、軽傷者は1か月未満の治療の見込等

物的被害(住家)	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22
全壊	65							71
大規模半壊	93							104
半壊(中規模半壊含)	741							836
一部損壊(準半壊含)	6,453							6,315
分類未確定	29							188
合計	7,381	0	0	0	0	0	0	7,514

税務課の罹災証明書の交付申請で算出
⇒9/14報告まで分類未確定に非住家を含む。9/15からは住家のみ算出
※災害報告取扱要領(消防庁)と災害に係る住家の被害認定基準運用指針
(内閣府防災)の被害区分が異なるため中規模半壊、準半壊は上記の枠組

(6)ライフラインの状況について

◆水道
・最大断水戸数　約12,200戸(発災時点)
・断水期間　　7／28～7／30(本管)

◆電気
・最大停電戸数　約4,470戸(7／28　20:00時点)
・停電期間　　7／30　6:30時点で復旧(本線)

2　対応・対策

(1)入浴支援について　※シャワーテントの設置、施設入浴(送迎含む)

①熊本県とWOTAの協定に基づくもの

⇒走潟小学校1基(8/1～)、福祉センター北側3基(8/2～)、市民会館2基、武道館2基、花園コミュニティセンター1基、網津防災センター1基(8/5～)

※既設分を市民体育館へ2基移設済、残りの8基は撤去済

※市民体育館分2基撤去済(利用者なしのため)

②自衛隊入浴支援

・市役所駐車場

期間:8/4～10(8/7 は中止)　※17 時～23 時　シャワー数各 23 個

【利用実績】男性322名・女性486名　合計数808名　※終了

・市民体育館

期間:8/12～9/6(9/4 は中止)　※17 時～22 時　シャワー数 23 個　1 時間毎男女入替

【利用実績】男性518名・女性752名　合計数1,270名　※終了

③老人福祉センター入浴、あじさいの湯までの送迎支援

※9／7(月)から入浴支援を開始(マイクロバス送迎あり)

利用時間:14:30～16:30(月～金の平日)

⇒土・日・祝日はあじさいの湯まで送迎(午後の 2 便/日)、9/12(土)～開始

(2)洗濯機・乾燥機設置予定(※業者へ設置依頼⇒20日設置済、21日から稼働中)

①洗濯機2基(内 ドラム式洗濯乾燥機1基)

②乾燥機2基

(3)避難指示の解除について

⇒8/19(水)17:00に解除済

(4)今後の宇土市災害対策本部会議の開催について

~~⇒毎週(月・水・金)実施~~

~~⇒毎週1回(木又は金)実施　※毎週火曜日は書面報告(9月まで)~~

⇒10／28(水)に災害対策本部を解散し、災害警戒本部体制へ移行予定

同日、総務部内に『宇土市震災復興本部』を設置予定

※10／28(水)15:00～　第1回震災復興本部会議予定

(5)被災者台帳の作成について

⇒被災者台帳を整備し、各関係部署の情報を一元化していく。

※既存の被災者支援システムに各関係部署の情報を入力し活用(9 月中旬運用開始)

※避難者情報(危機管理課分)を被災者支援システムに入力済(毎回更新)

※り災証明関係の全データを 9/11(金)に被災者支援システム(本番系)へ移行

※被災高齢者等把握事業の情報も本システムに入力し、各関係部署と情報を共有していく。

3　その他

（1）派遣職員（これまでに）

⇒熊本県/福岡県/自衛隊/熊本県警/市川市/九州財務局/日置市/枚方市/九州農政局/奈良市/狛江市/大野城市/広島県警/吹田市/香川県・徳島県/伊勢原市/広川町/八女市/宇土市防災士の会/京都府・滋賀県/小国町/福岡県警/大牟田市/豊前市/朝倉市/篠栗町/桂川町/京都府警/愛知県警/菊池市/山都町/荒尾市/直方市/飯塚市/柳川市/小郡市/春日市/宇美町/小竹町/筑前町/添田町/川崎町/千葉県警/静岡県警/苓北町/田川市/大川市/行橋市/太宰府市/糸島市/水巻町/遠賀町/鞍手町/大刀洗町/苅田町/玉名市/上天草市/久留米市/筑紫野市/那珂川市/岡垣町/筑後市/福津市/嘉麻市/志免町/芦屋町/東峰村/大木町/上毛町うきは市/新宮町/久山町/福智町/みやま市/佐賀県警/宮崎県警/岐阜県警/兵庫県警/奈良県警/埼玉県警/新潟県警/神奈川県警/静岡県警

（2）現在の派遣職員の状況・総務課把握分（9／22時点）

①すまい再建支援室窓口（公費解体含む）
福岡県6名、香川県5名、熊本県2名　計13名
②災害ゴミ持込対応
熊本県4名（屋外）、熊本県2名（庁舎内）　計6名
③り災証明1次・2次受付（電話対応含む）
福岡県9名、熊本県3名　計12名
④被害認定調査（1次・2次）
福岡県9名、徳島県6名、香川県6名、熊本県10名　計31名
⑤被害認定調査支援
福岡県3名、徳島県5名、熊本県3名　計11名

合計　73名

（3）中長期派遣職員

10月1日から福岡県朝倉市　　1名　すまい再建支援室
10月5日から大阪府泉佐野市　1名　被害認定調査室
10月8日から神奈川県相模原市　1名　上下水道課

（4）資機材等提供

①職員用へ提供　　空調服　90着、台車5台
②茨城県境町役場から関係者へ　　熱中症予防ウォッチ　1,500個
③避難者へ　　クールネック　120個
④ポケモン・ウィズ・ユー財団から子どもたちへ　　絵本やぬいぐるみ等
⑤避難所へ　　ウォータサーバー　2基（市民体育館）
⑥避難所へ　　朝刊　数十枚
⑦事務機等の無償貸与　　プリンター、複合機　各1台
⑧熊本県理容生活衛生同業組合宇土支部による避難者への散髪支援（8/24 の午後のみ）
⑨鹿児島県日置市消防団から市へ寄付金、消防団本部へ支援金の贈呈（9/10）

⑩網田オールスターズによる演奏会(9/17)※会場:避難所ロビー
⑪飯野千春氏(トランペット/キーボード奏者)による演奏会(10/14)※会場:避難所ロビー
⑫チームうとによる避難者へのコーヒー提供(10/4、10/12)※会場:避難所ロビー
⑬冷凍冷蔵庫(2 台)の寄贈(10/16)

(5)組織の新設、職員配置
・市民環境部　被害認定調査室(8/12 新設、9/1 増員、9/15 増員、10/1 減員、10/6 減員、10/15 増員)
室長(課長級)1名
庶務班　班長1名、班員23名
調査班　班長1名、(班員は上記23名が兼務)　以上、室長以下26名

・健康福祉部　すまい再建支援室(8/5 新設、8/12 増員、9/1 増員、10/6 増員、10/15 増員)
室長(課長級)1名
すまい再建支援班　班長1名、班員4名
家屋処理支援班　班長1名、班員1名　以上、室長以下8名

(6)市庁舎での無料相談会(弁護士・司法書士・行政書士)
全て会場は庁舎1Fロビー、受付不要

区分	曜日		時間	団体	備考
臨時	月	毎週	13～16	県行政書士会 宇城支部	8/24 開始中～当分の間
随時	火	毎週	13～16	県弁護士会	9/ 1 開始中～当分の間
随時	水	毎週	13～16	県司法書士会	8/12 開始中～当分の間
随時	木	毎週	13～16	県弁護士会	9/ 3 開始中～当分の間
通常	金	第2金曜のみ	11～16	県行政書士会	災害前から実施しているもの。事前受付分を優先

企画財政部

1　その他の報告

【広報うと災害臨時号　8 月 17 日発行】
・新聞折込（熊日、朝日）、行政区長へ郵送（10 枚）
・市内郵便局、市内金融機関、コンビニ、スーパーなど 44 カ所に設置、公式LINEで配信

【寄贈】
東京中小企業同友会・熊本県中小企業同友会宇城支部　パソコン 18台、プリンター10台
【台南市から宇城地域への災害支援寄附金贈呈】
寄付金　3000 万円（3 市町合計）
※マンゴージュース、パイナップルジュースを 3 市町で3000杯無料配布

【鹿児島本線（宇土駅～八代駅間）の運行再開】
- 10月10日（土）　始発列車より運行再開

【企業版ふるさと納税　9 月末現在】
令和8年熊本地震災害対策事業　31 社　5,285 万円　（8 月末19社 1,180 万円）

市民環境部

1　市役所(支所含む)窓口業務停止　　7/29(水)～8/2(日)※緊急の方は対応

2　り災証明

7/30(木)～受付開始　(7/31～整理券配布)

8/4(火)～調査開始(8/12 被害認定調査室設置、9/1 調査室内に庶務班、調査班設置)

り災証明書進捗状況　(住家のみ)　　10月21日までのとりまとめ

表1　申請受付及び調査状況

区分	被災証明を除く申請件数 ①（②+③）	り災証明一部損壊 ②	被害認定調査申込 ③	1次調査済件数 ④	班体制	即日交付を含む調査件数 ⑤=②+④
合計	**7,514**	2,853	**4,661**	**4,623**	1班	**7,476**
1次調査進捗状況			④/③*100	**99.18%**	⑤/①*100	**99.49%**

表２　調査判定状況

区分	判定結果出力件数	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊
合計	7,326	71	104	234	602	1,135	5,180

表３　再調査状況

２次調査申請件数	２次調査済件数	班体制	
1,592	**987**	１５班	※班体制は非住家込み

①:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(A)

②:写真判定による即日発行

③:現地調査対象(1次)

④:③の内1次調査済件数

⑤:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(B)

表2　住家分:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(G)

表3　件数:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(C1)、(D)

3　環境・衛生関連

災害ごみ全般:

〇7/31(金)～8/7(金)　宇城クリーンセンター(受付内容は通常通り:同センターHP 記載)

※災害ごみ減免申請受付開始

〇8/8(土)～9/30(水)
①CSネットワーク　入場券配布：8/8～9コメリパワー店駐車場、8/10～19運動公園グラウンド、
8/20～三菱ケミカル駐車場
②環境再生センターKIREKA　入場券配布：三菱ケミカル駐車場
③カネムラエコワークス(金属類、ソファー・マット、小型家電類)直接搬入
〇8/10(月)～9/10(木)　網津支所、網田支所(板ガラス、陶磁器類、瓦・鉢類、
布類(～8/19))セルフ方式
※貸出用軽トラ４台
※8/4(火)～8/31(月)　家庭ごみ受け入れ先一部変更(宇城クリーンセンター被災及び災害ごみ
受け入れ調整等)
〇特別開場　10/14(水)～10/20(火)　CSネットワーク、環境再生センターKIREKA
入場券配布：三菱ケミカル駐車場
災害ごみ受け入れ台数：7/31～10/20
宇城クリーンセンター　　1，352台
CSネットワーク・KIREKA　33,225 台（10/14～20　4,330 台）
〇10/21(水)～公費解体受入
CS ネットワーク(公費解体の解体業者：公費解体搬出伝票)
環境再生センターKIREKA(公費解体の申請者及び特別の事情がある方：搬入許可証及び本人確認証)
※搬入許可証はすまい再建支援室からの通知(公費解体)に同封

避難所：
①避難所のごみ回収(月・水・金)初回(8/1)のみ(土)
②仮設トイレ設置(主に学校施設が避難所となっている所)、トイレカー汚水汲み取り
マンホールトイレ設置

井戸水：
①井戸の不具合の原因調査(県 8/28～9/30)
※対象：住宅用井戸をお持ちで上水道未契約の方。申込：県の電子申請システム又は市町村経由
②井戸等の応急修理
※対象・条件：自宅敷地内の井戸等が災害により損傷したことで飲用水の手段を失いそのままでは住むことができない状態にある方(水道未契約)。洗浄の実施困難又は洗浄では井戸等の回復が困難なこと。この制度を活用し井戸の機能が回復した場合、周囲の被災者への給水支援などにできるかぎり協力すること、など。　　申込：市環境交通課

井戸に関する相談・申請　　１０月２１日までのとりまとめ

	計	洗浄	修繕		
				上水道未接続	その他（確認中含む）
相談	22	7	15	6	9
申請		23	8		

※洗浄は県事業（市経由の申請７件、県の電子申請システム16件）

3　その他

熱中症対策:「ど冷えもん」設置(三菱ケミカル駐車場)、被害認定調査・災害ごみ対応に熱中症ウォッチ使用

施設被害:　網田支所駐車場擁壁一部破損

個別人的支援:　大阪府吹田市(り災証明コーディネーター)
熊本県行政書士会(り災証明受付)
三重県(災害廃棄物処理支援員制度)
大分市、中津市(環境省九州環境局　災害廃棄物対策支援)
大野城市(被害認定調査班 10/5～)
宮城県(災害廃棄物処理支援員制度10/19～)

中長期派遣:泉佐野市(被害認定調査室 10/5～)

健康福祉部

1　被災状況(人的・物的、インフラ等)

・物的被害:高齢者施設:49 施設　児童福祉施設等:25 施設
市有施設:健康福祉館　あじさいの湯(9/1 再開)、老人福祉センター(8/18再開)、
児童センター(8/12 再開)、保健センター、芝光苑

2　対応・対策

・入浴支援:無料入浴支援事業　8/2～継続中　　あじさいの湯　9/1～
簡易シャワー公用車車庫　8/2～8/10　利用者数　累計 47 人
西部老人福祉センター　8/4～8/10 平日無料開放　利用者数　累計 6 人
老人福祉センター　9/7～　14:30～16:30　平日無料開放
10/20 時点　利用者数　累計 81 人　あじさいの湯送迎バス利用者数　累計 103 人
・宿泊支援:宿泊支援提供事業　8/2～継続中　利用者数　10/20 時点　累計 35 世帯 79 名
8/8「熊本県ホテル等避難コールセンター」開設
8/17「熊本県ホテル等避難者健康観察コールセンター」開設
・住宅緊急修理:8/3 受付開始(完了期間 10/27 まで延長)
受付数　10/21　4 件(累計 748 件)
10/6 時点　宇土市建設業協会受注数　282 件
・健康管理:避難行動要支援者　633 名を巡回　8/5～8/31　把握完了
被災高齢者等把握事業　9/12～　NPO法人による巡回　拠点:市民体育館
対象 7,795 世帯　10/19 時点　訪問件数　累計 7,311 件(うち面談 4,471 件)

項目	件数(世帯)	割合(%)
A判定(ケース会議で審議)	68	0.9
B判定(担当部署・機関へ個別引継ぎ)	333	4.6
C判定(継続確認・再訪)	767	10.5
D判定(情報共有のみ)	3,834	52.4
区分対象外(不在で個別情報なし)	2,309	31.6

・避難所支援:福祉避難所　7/29 9:00～7/31 14:00　保健センター　最大 45 人
7/29～　保健師による巡回　熱中症、エコノミークラス症候群予防周知
鹿児島県(8/2～9/7)・岐阜県(8/5～8/28)保健師チームによる巡回(在宅要支援者訪問)
8/11～　弁当配食　9/17～　栄養補助食品(グリーンコープ生協　無償提供)
8/12～9/8　日本看護協会　災害支援ナース 2 名　(20:00～8:00)
・乳幼児支援:8/5～9/30 平日のみ　ミルク用飲料水配布　受取人数　累計 23 人
8/7　飲料水の配布　保育園　7,650ℓ　学童クラブ　2,520ℓ　おやつ
・物資支援:飲料水　一般配布　7/29～8/10 17:30～18:00 各避難所
8/11～8/17 8:30～17:15 市役所玄関前、網津支所、網田支所

・すまい再建支援：8/7 総合窓口開設　相談件数　10/21　61 件（累計 3,300 件）

相談内容	緊急修理	ボランティア	みなし仮設	応急修理	公費解体	生活支援金	義援金	その他	合計
10/21 時点	368	44	519	1,999	411	578	84	561	4,564

※1件の相談受付の中で複数の相談があるため、合計総数と相談件数はあいません。

申請件数	仮設住宅	みなし住宅	応急修理	公費解体（棟）	生活支援金	義援金	その他	合計
10/21 時点		32	202	223（265）	53			510

8/13～9/8　避難所避難者のすまい状況等の聞き取り
8/28～　公費解体事前相談窓口開設　　9/14～　申請受付開始
10/1～　福岡県朝倉市中長期派遣職員赴任

3　その他

・ボランティアセンター（社協）：8/1　旧教育委員会に設置　8/3　活動開始
・車両無償貸出：8/4～9/3　普通車 2 台
・物資提供：8/6　飲料水 4,800ℓ　9/3　非接触型体温計 105 個（県こども食堂ネットワーク）
・オゾン除菌・脱臭器 5 台（日本福祉車両協会）　避難所に設置
・飲食物提供（キッチンカー（かき氷））：8/18、19　愛知県豊明市社協　7 学童クラブ訪問
・くまモン隊派遣：8/18、21　保育園等 5 施設訪問
・義援金：10/20 時点　1,681 件　101,936,458 円
・寄附金：10/20 時点　　49 件　23,931,820 円
・宇土市支え合いセンター（社協）：10/16 活動開始

経　済　部

1　被災状況（人的・物的、インフラ等）

農林水産業関係被害：全205件

（1）　農業関係被害（67件）
　　農作物の被害（3件）、出荷用の野菜苗の落下（1件）、水田の液状化（3件）、
　　農業用倉庫・機械の修繕、再取得、撤去などの農業者支援の申請受付（50件）

（2）　農地整備関係被害（107件）【うち修理依頼件数：94件】
　　【補助災害：12件（水路 10 件、農地2件、C＝85，500千円
　　農道被害（22件）、水路被害（61件）、農地災害（5件）、ため池被害（5件）、
　　排水機場舗装補修等（7件）、土砂応急撤去（7件）

（3）　林業関係被害：（1件）上古閑地区（岩古曽町）
　　※国有林区域にため、熊本森林管理署で対応を実施

（4）　水産関係被害：（29件）
　　【うち市管理漁港補助災害：3件C＝210，500千円】、県管理赤瀬漁港（1件）、
　　漁協共同利用施設災害（7件）、共同・個人海苔乾燥施設災害（18件）

（5）　商工観光課関係被害：（1件）
　　就業改善センター（建物内部外部破損、一部漏水、舗装クラック発生）
　　※市内中小企業への支援状況（別紙経済部追加資料参照）

2　対応・対策

宇土市商工会事業所被害状況（9/10 時点：全640件中、調査済 559 件）
　被害事業所数：490 件
　被害想定額（自己申告額）：67 億 7,600 万円

3　その他

・ふるさと納税熊本地震災害に関する支援寄附金（10/14 時点）
　　寄附額：57,409,647 円（+297,000 円）、代理寄附自治体（36自治体）
　　※現在ふるさとチョイスについては、不正利用によりサイト停止中
・漁港被害技術的支援／1名（福島県）　期間：R8.8.31～R8.11.10

建　設　部

1　被災状況(人的・物的、インフラ等)

【土木課】

破損等の通報・発見　　7件／累計400件

　うち土木課対応案件：325件(＋7件)

【都市整備課】

・宅地被災相談(地割れ、液状化)　46件(5件追加)

【上下水道課】

・通常通水

2　対応・対策

【土木課】

・建設業協会に依頼(修繕・倒壊ブロック等撤去含む)　　7件／325件

・補助災害復旧工事申請

名　称	件数
道　路	41
河　川	8
橋　梁	2
合　計	51

【都市整備課】

建設型仮設住宅

【入居募集】

　申込者数　51件　　相談者数　8件

【建設計画】

	県完了検査	完成日(公表日)	引継ぎ	入居日
仮称）浦田仮設団地：17戸	10/12(月)	10/14(水)	10/15(木)	10/16(金)
仮称）高柳仮設団地：45戸	10/29(木)	10/31(土)	11/1(日)	11/3(火)
仮称）南段原仮設団地：28戸	10/9 内閣府協議　10/10 着工　※12月中旬入居予定			

【申込者の各内訳】

○希望団地別件数		
浦田仮設	高柳仮設	どちらでもよい
24件	9件	18件

○申込者の年代別件数						
90代	80 代	70 代	60 代	50代	40代	30代
3件	10件	18件	9件	6件	2件	3件

○世帯人数別件数					
1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
21件	24件	3件	1件	1件	1件

・入居者最高年齢：100歳（4人世帯）　・入居者最少年齢：1歳（6人世帯）
・1人世帯最高年齢：92歳　・1人世帯最少年齢：33歳
・ペット飼育予定：11件（浦田3件、高柳3件、どちらでもよい5件）

第1回建設型仮設住宅の結果

・入居決定件数　49件（2DK：41件　3DK：8件）
※1件辞退、申込2件は親子での申請（世帯分離）を3DK の1件に集約したため1件減
「浦田」：17件（2DK：12件　3DK：5件）　体育館避難者：5件、ペット有：3件
「高柳」：32件（2DK：29件　3DK：3件）　体育館避難者：6件、ペット有：8件

第2回建設型仮設住宅入居募集

・提供戸数：13戸（高柳仮設　2DK：4戸　3DK：9戸）
※南段原仮設団地（28戸）は、第3回入居募集（11/2～11/24）で行う。
・期間：令和8年10月9日（金）～10月23日（金）
・申込件数：7件　相談件数：12件

第3回市営住宅一時入居募集

・提供戸数：20戸（入地：7戸、境目1戸、西原1戸、袋内3戸、旭3戸、新町5戸）
・期間：令和8年10月9日（金）～10月22日（木）
・申込件数：9件　相談件数：2件

【上下水道課】

●上水道：配水管被災箇所　16カ所
災害査定に向け準備　11月中旬頃の災害査定申請予定
災害復旧工事に係る概算費用　8，269千円

●下水道　被災延長　約1．8km（全体延長　約158km：被災率1．1%）
災害査定に向け準備　11月中旬頃の災害査定申請予定
災害復旧工事に係る概算費用　970，690千円
※中長期派遣　10月8日（木）PM～12月28日（第一陣）　R9．3．31までの後任は選定中
神奈川県相模原市　1名

教　育　部

・前回の報告から変更なし

議会事務局

・前回の報告から変更なし

市社会福祉協議会（ボランティアセンター）

1　ボランティアのニーズ及び対応状況について

区分	10/21
ボランティアニーズ	1236件
対応(活動)件数	1092件
キャンセル件数	142件
残ニーズ件数	2件
活動人数	0人
活動件数	0件